



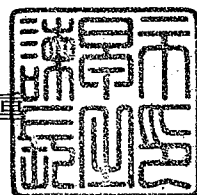
抗議文

令和4年3月2日

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

諫早市長 大久保 潔重



この度、ロシアがウクライナへの侵略に踏み切り、核兵器の使用を示唆した一連の行為について、悲惨な原爆被爆を体験した被爆地長崎の一員として嚴重に抗議します。

この行為は、「世界中の誰にも二度と同じ体験をさせてはならない」と懸命に訴えてきた被爆者の切なる思いを踏みにじるものであり、強い憤りを感じています。

今年1月に、ロシアを含む核保有5か国が発出した共同声明の中で、「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発信した矢先の発言であり、核兵器のない世界の実現に向け努力を続ける国際社会を大いに失望させる行為と言わざるを得ません。

地球上に、広島、長崎に続く、第三の戦争被爆地を生むことは絶対にあってはなりません。

諫早市は、核兵器のない、恒久的な世界平和を願う「平和都市諫早宣言」の理念に基づき、人々の尊い命と平和な暮らしを理不尽に奪う侵略行為を直ちに中止し、平和的解決への道を探ることを強く求めます。